

# 後輩達へ 見ぬ まだ

## ■ 受講者の実績 (一部抜粋)

- ★西南学院高校(07卒)  
→東京大学理科一類現役合格(※x首席卒)
- ★修猷館高校(09卒)  
→「大学への数学」Bコース一等賞  
→九州大学医学部医学科合格
- ★修猷館高校(11卒)  
→九州大学医学部医学科現役合格
- ★久留米附設高校(11卒)  
→福岡県知事賞  
→九州大学医学部医学科後期現役合格  
(前期理Ⅲ、0.1点差で不合格)
- ★筑紫丘高校(13卒)  
→数学学年1位(高1進研模試満点)  
→東京工業大学合格
- ★修猷館高校(14卒)  
→数学学年1位(各種試験)  
→東京大学文科一類現役合格
- ★筑紫丘高校(14卒)  
→数学学年1位(高1進研模試満点)  
→九州大学理学部数学科現役合格
- ★筑紫丘高校(15卒)  
→数学学年1位(高1進研模試満点)  
→東京大学理科一類現役合格
- ★大濠高校(18卒)  
→東京大学理科一類現役合格

★修猷館高校(19卒・付属中卒)  
→東京大学文科二類合格

★修猷館高校(19卒・付属中卒)  
→東京大学理科一類合格

★筑陽高校(22卒)  
→一橋大学法学部現役合格

★大濠高校(21卒)  
→熊本大学医学部医学科合格

★修猷館高校(22卒)  
→愛媛大学医学部医学科現役合格

★修猷館高校(22卒)  
→神戸大学医学部看護学科現役合格

★大濠高校(20卒)  
→東京大学理科二類合格

すべては入りきれないのでHPに  
to be continued...

## 学年がない画期的な理数専門塾

検索

## 福岡チャータースクール

お電話でのお問い合わせは 092-845-9981

●広告制作◆株式会社福岡チャータースクール ●教室所在◆福岡市早良区高取2-17-38エトワール藤崎2F~早良区役所正面◆福岡市中央区今泉2-3-10Kajis薬院六ツ角ビル●本理数専門塾は教務に関係しない広告宣伝を熱心に行いません。この広告を大切に保管する事をお勧めします

## 令和6年度生 合同入塾相談会

2/12(振休月)

3/10(日)17(日)31(日)

FCS藤崎本館

いずれも12:30~

国立大学  
医学部医学科  
2年連続現役合格  
公立高校からの  
現役合格

九州大学  
27年連続  
現役合格

※前身の数学教室時代の  
実績も含む

令和5年度  
合格  
通知書

あなたは、令和5年度本学入学者選抜試験の結果、下記のとおり合格となりましたので、お知らせします。

九州大学  
医学部  
記  
学  
部  
科

## 福岡チャータースクール+サイエンスラボ福岡

## 2023現役進学実績

※進学実績なので一切重複はありません  
※正規月謝納入会員に限る  
※特待、減免生一切含まず

★東京大学【理科I類】(久留米附設)

★京都大学【農学部】(弘学館)

★九州大学【医学部医学科】(久留米附設)

★佐賀大学【医学部医学科】(修猷館)

★佐賀大学【医学部医学科】(筑紫女学園)

★名古屋大学【工学部機械航空宇宙工学科】(筑紫丘)

★大阪大学【工学部】(明善)

★東京外国語大学【外国語学部】(筑紫丘)

★九州大学【工学部】(城南)

★九州大学【経済工学部】(西南学院)

★熊本大学【法学部】(筑紫丘)

★宮崎大学【農学部】(福大大濠)

★福岡教育大学【教育学部】(福岡中央)

★早稲田大学【国際教養学部】(上智福岡)

★同志社大学【理工学部インテリジェント情報工学科】(修猷館)

★青山学院大学【理工学部情報テクノロジー学科】(修猷館)

★青山学院大学【文学部フランス語学科】(明善)

★APU【サステナビリティ観光学部】(筑紫)

★福岡歯科大学【歯学部歯工学科】(西南学院)

★福岡大学【工学部】(筑紫丘)

★西南学院大学【人間科学部心理学科】(西南学院)

[参考] 現役時在籍経験があるOBからの吉報より

★山口大学【工学部】(東福岡高卒)

2022年度 第2回東大入試オープン 解答用紙

数学 理科

第1問

点Bを原点とし、座標平面上で考える。  
 $A(0,1)$ 、 $B(0,0)$ 、 $C(1,0)$ 、 $D(1,1)$  とし、一般性を失わず、  
 この点Pは辺BC上の点であって  $P(t,0)$  とし、 $0 < t < 1$

直線APを表す式は  $y = \frac{1-t}{t}x$ 、 $y = -\frac{1}{t}x + 1$   
 直線BCを表す式は  $y = 0$ 、直線DRは垂直方向の直線  $x = 1$   
 直線BAを表す式は  $x = 0$ 、直線CRを表す式は  $y = t(x-1) + 0 = tx - t$

ついで点Dの座標は  $(1,1)$  とし、 $0 < t < 1$  とし、 $-\frac{1}{t} + 1 = tx$ 、 $\frac{t-1}{t} = tx$ 、 $x = \frac{t-1}{t^2}$ 、 $0 < x < 1$

東大オープン 2022 秋  
久留米附設高校2年(当時)  
R5 東大理1 現役合格

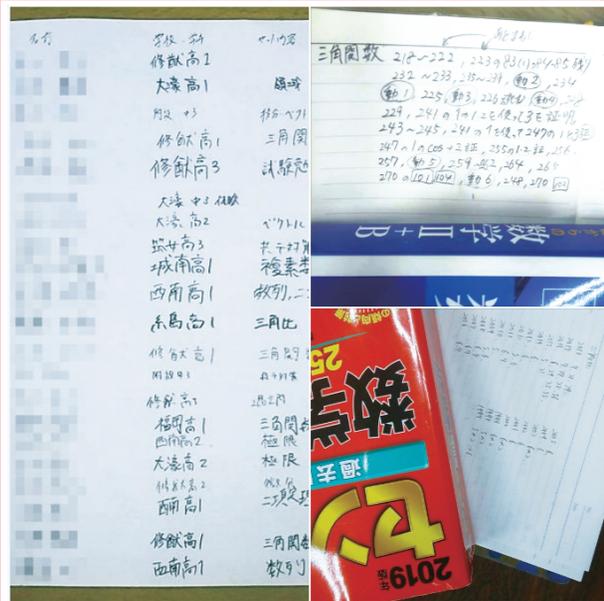
高校生(一貫生)は入学すると多忙で塾(予備校・衛星)は続きません。そこでFCSはまず学校の教材を使い学校の授業のちよい先を教え学校の授業を「なるほど」にします。適切な先取りで学校生活(部活)成績共に余裕が生まれます。余裕ができたなら、高2で高3浪人生が受ける模試にチャレンジ出来るよう育てます。この会員のように高2で1問でも完投(満点)出来れば苦痛の勉強も楽しくなり、集中力が 증가します。あとは合格まで一直線でした

1点数  
0 20

1月進研模試結果  
修猷館高校2年生(当時)  
全国偏差値 81.7  
R5 佐賀大医学科現役合格

コース・科目	得点/満点	全国			
		偏差値	順位(位/人中)	平均点	偏差値
数学計	181/200	81.7	1,054 / 300,863	57.2	83.7

国公立大の薬学部を目指し、高1の春休みに入会。二次関数のチャートを究めて入学式を迎えました。夏休みに2学期冬休みに3学期の予習をし修猷の授業に余裕ができました。余裕も選択肢も増えた彼は最終的に国立医学科に進学することになりました



**福岡チャータースクール**  
2023年12月19日

高校数学予習講座  
藤崎数学教室★12/14授業メモ

春休みからチャートが終わった生徒にはセンター過去問を貸与して学力の強い子を創ります！

定期試験も終わり冬休み(冬期講習)までの間、高校も予備校も皿(なぎ)に入り、勉強は終業式(冬期講習)を迎えるまで半端となりがちである。しかし、FCSは表記の通り定期の範囲以降の続きの単元(3学期の定期の範囲)の先取りに個別に取組んでいる。公立中組だと高校1年生の春休みに二次関数の予習をチャート(学校の教材)を使って済ませ入学式を迎えており、GW、夏休みと先取りを繰り返しているの早い子はセンターまで進み子もいる。

最近では少子化の影響か(大きいところほど経営はきついと聞く)中学時代の塾がそのままエスカレーターで半ば強引に高等部(衛星)に持ち上る者の中で中途入会の高校生が増えた。その子達に「二次関数の復習を」という母親が多いのだけど3学期の毎日の授業(加法定理・軌跡)が「さっぱり」になっては2学期までの繰り返しになるので表記の通り三角関数の先取りに取り組んでもらっている(ただ見るだけで二次関数の問題を解き、手を動かした勉強をしていない。利益率が高いからとはいえこれは手を抜き過ぎだと思)。

「これだけの問題を解いているのですか? (解けるわけないでしょう!)」  
それは出し方の問題。生徒の頭を良くするために「問題」はあるわけで頭を使っていない課題(宿題)の出し方をすると最早「提出」が目的になってしまっている高校もあるようだ(「この本を1冊仕上げる」とい)と指南する予備校まである。業をしたいのは分かるがもう少し子どものことを考えてほしい)

とはいえ、青チャートの三角関数をいきなり解いて、は酷な話だ。だからFCSは授業動画をつけている。動画はYouTube上にあり何時でも何処でも繰り返し学びることができる(無料)。

三角関数  
<https://www.youtube.com/playlist...>

そして冬期講習までの通常授業を使えば、解けなかったら教室の先生に尋ねること(疑問の解消)ができるのである(頭のいい子の冬期講習の使い方。仕事が増える先生は困るけれど)。FCSは本来冬期講習でマナクラスでできることを定期試験終了後から前だししている訳だ(表記にある問題数を全て解いてFCSの会員は次の試験に臨んでいる)。FCSの生徒が点数が取れる理由の秘密の一つである(続)。

## 高校数学予習講座

(中学数学が終わった中学生も参加可)

まず紙面左上、ピンクの枠内にあるYouTubeのプレイリスト(二次関数の授業動画のスクショ)をご覧ください。

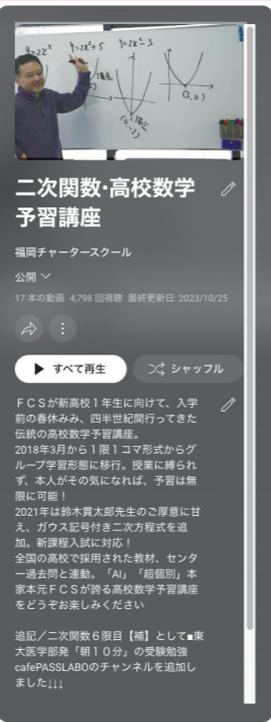
古い動画の真意  
授業が成立しない

おや?2018年の古い動画「新しい動画は?」  
いえ新しい動画はありません。2019年以降は一斉授業ができなくなってしまったのです。

もうやっています

修猷館高校に推薦で合格(内定)した子は既に数IIIまで独習して、準備された二次関数(三角比)では退屈な様子でした。

そこで、この子にセンター過去問の三角比からスタートする事に変えました。すると必死に解き出します(その後、東京大学理1合格)。



その一方、久留米附設高校に受かった子は全く高校数学はやってなかった。高校数学がゼロなので(まだ2月なので)三角比スタート。サインとは、コサインとは、から始まり青チャートの問題指定→解かせ、できたら次の説明を繰り返します(まるで小学校の授業)。

しかし理解度が異様に高く、他の人の3倍速で進むのでリアル授業でなく今まで収録した授業動画→チャートのサイクルで数1Aコンプリート(九大医学科現役合格・表紙参照)。

それはいいですね

2018年を最後に一斉授業と云う形式が崩れ、我々は全く別次元の高校数学予習講座を行なっている事に保護者との会話で気づかされたのは最近です(「もったいない!もう



少し続ければ銀の盾が手に入ったのに)。

タブレットの日常  
演習量の不足

更にコロナになって、タブレットが配られ、生徒が授業動画を使って学習する風景が日常となりました。

動画を使った学習は80年代(衛星→VHS録画再生)からありましたが

そんなに子ども達の成績が激変したわけではありません(支払いは高額に)。

その原因は「観るだけ演習不足」であることに受験産業界の一部が気づきだします(超高額な自習室?)。

1冊仕上げる? プリントの山!

動画内容を定着させるには「確認テスト」で生徒に圧をかける事を考えます。この手法は「一斉で

あれば(順位が出ると)効果は絶大なのですがバラバラ(マルチ)になると「放置」する子が増えます

そこで「チューター」の登場です(またお金がかかる事を)。電話やメール、集団面接を行うマニュアルのようですが督促履歴は「苦痛」でしかないようです  
チャートを1冊仕上げるマニュアルを持つフランチャイズ塾も福岡に進出していますが、授業が朝8時から始まる福岡の高校生にとってあれ全部解くのは「苦痛」です。

学校も学校でプリントと提出物の山。

灘中高の校長先生が「プリントをメルカリに出す卒業生の不届き者がいる」と半ば自慢していましたが公立御三家のプリントの出品は見たことはありません。

効率命!

FCSの高校数学予習講座はみなさんが進学する学校の教材を上手に使い、演習(稽古)を積みます。「学校の教材を使うとはケチだな」。

いや違います。生徒の負担を減らすためです。教材の配布を受けるまではFCSが貸与します。

また問題も全部は解かせません。セレクトします(久留米附設高校や私立中の生徒は進度に応じてカスタマイズします)。確認テストの強要(一定

の点数が取れないと先の動画が見れない)はありません。電話、メールの督促もしません(苦痛)。

2019年より、以前のように〇〇何限目という授業形態は取らないので席に着いたら始業です。ただ「早く出発した方が遠くの景色を拝める」  
あなたは、3月(2月)から来たあなたに追いつけません。  
分かると楽しくなり集中力が増しますが楽しさが崩れると苦痛の連続です。

鏡の制服姿を見る  
涙が止まらない

特に数学に不安がある子は入試直後からの参加を強くお勧めします。

初日は入試後発表前がベスト。

受かったら勉強しません。落ちるとGWくらいまですべてが楽しくない、と聞きます。

平方完成(二次関数)でも取り組みれば「高校は違う」と切り替えの助けになるはずです。

**福岡チャータースクール**  
3日

中学数学Jコース★12/2授業メモ  
<http://fcs9981.co.jp/j2.html>

高取中学校1年生  
ウイングプラス2が終わったのでウイングプラス3を渡しました。

補足  
FCSでは入館テスト等でクラス分けはしません。よって問題の取捨選択もなく原則すべての問題を生徒に解かせています(一般的な学習塾では生徒はクラスによって解かない・教えて貰えない問題もあります)。  
高校の教材(青チャート他)でこのようなやり方で全解きさせている全国規模のフランチャイズ塾もあるようですが極めて非効率で、非現実的です。しかし、中学生の場合は全部解くことは可能で、達成感は絶大です(何より生徒の自信になります)。  
勿論、この子は2月(小6)から入会しているの中で1(2月配布)→中2(4月配布)→中3(そして12月配布)と解き進むことができました。  
中1が春までに終わったのは小6の3学期はかなり暇でかつ卒業式から中1の入学式までが長いから。中2が長くかかったのは中学校生活との両立に苦戦したり、中1数学に比べ難しかったから。だから一朝一夕でこの本(中3数学)は手にできるものではありません。  
未来が楽しみです!

追記  
3が終わったら?久留米附設中学校の教材であるAクラス代数・幾何→修猷館高校他の教材である青チャート数1Aの中学内容と重なる部分に進みます(「いつまで」等のノルマは課してません。この子のペースで進めていきます。試験や順位で煽ったりはしません。「人より早い」より「自分の達成感」の大きさを追求したいものです)。



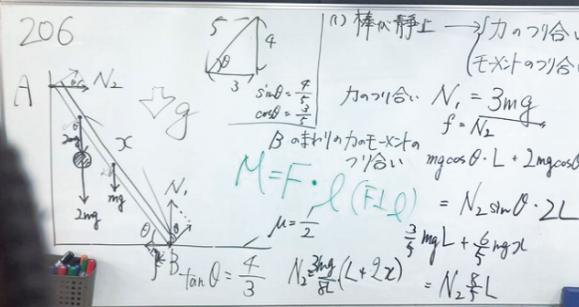
**中学数学予習講座**  
(中学数学が予習できる講座)

要項●2月第1週から、公立新中学1年生、西南、筑女新中1生には塾教材(ウイングプラス数学1)。大濠、上智中学生は体系数学。久留米附設新中学1年生にはAクラス(学校の教材)を2月から2ヶ月間を使い先取り「解かせる」講座です(答えも付け、渡します)。勿論、不明な点は先生がその場で答え、教室で教えます。

**福岡チャータースクール**  
2日

Rコース 高校物理コース  
1/19授業メモ  
<http://fcs9981.co.jp/rp.html>  
<http://www.fcs9981.co.jp/2401.pdf>

(修猷館高校1年生)  
(筑業丘理数科1年生)  
学年末テスト前演習です。今回は前回に引き続いて学校ワークの問題(基礎問題)を、繰り返し演習しました。「自力で解けるようになる」レベルに達することを目標として改めて再確認し、演習法に拘っています。  
来週までに基礎的な問題を終了させ、次回から応用レベルの問題で対策を行っていきます。  
(西南高校一貫2年生)  
共通テスト当日模試の結果を受け、今後受験までの流れと勉強のプランを立てました。また、学年末テストまでの大まかな計画も立てています。  
演習は、学年末内容リドaの基本問題・発展問題を行っています。次回授業までに学校のワークは全てできる状態にしておくのが目標です。次回からは応用的な問題に入ります。



**福岡チャータースクール**  
6日

Jコース #理科 ★1/15授業メモ  
<http://fcs9981.co.jp/j3.html>  
<http://www.fcs9981.co.jp/2401.pdf>

[中学化学]  
イオン、電子配置のテスト、演習  
電気分解の基礎  
前回からの続きで中3の化学の基礎事項を勉強しています。  
周期表と電子配置はかけるようになりました。  
次は電気分解と電池の話に入るの、内容が理解できるようにイオン化傾向を覚えてきてもらいます。  
来週は、電気分解と電池の解説から入ります。

[中学地学]  
気象の復習  
附設過去問  
気象分野の附設過去問に取り組んでもらいました。終わらなかったぶんは宿題として、来週解説します。  
[中学物理]  
力、圧力の演習、解説  
今週から体験です。  
冬期講習で良かれと思っ出していた演習問題に取り組んでくれていたので、その解説から始めました。  
来週から本格的に授業をします。冬期講習と今回で1年の物理は片付いたので、来週から地学の地層や火山の話に入ります。

中学生でもわかるように公立入試や附設入試の問題を使い物理基礎化学基礎の説明をしていきます

